

令和4年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 108

千葉県立安房高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者2名の個人面接 検査時間：5分
(3) 作文	字数：600字以上800字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔145点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限10点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間の欠席の合計が30日以上である場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇の数が1つ以下の場合、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については10点を上限として加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。問題となる記載がある場合は、審議の対象とする。

(2) 面接〔40点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに各評価基準に基づき、a（特に優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを10点、bを5点、cを1点とし、2名の評価者の評価を合計し、得点化する。cの評価が2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機及び高校生活への意欲	志望の動機が明確である。 高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
イ 質問に対する応答 面接に臨む態度	質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったことや将来の進路希望等について、明確に回答することができる。 面接に臨む態度が適切で、身だしなみを含め、基本的な面接作法が身についている。

(3) 作文〔40点満点〕

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各20点満点）を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 表記	誤字や脱字、表記上の誤りがない。
ウ 内容	テーマに沿った内容である。
エ 論理性	論理性・具体性がある。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

調査書の得点		面接の得点	作文の得点	総得点
評定	加点			
135点	10点	40点	40点	225点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

4 その他

過年度卒業生については、別途個人面談を行う。